

第1回恵庭市市民活動支援制度審査会 結果報告

1. 審査日時 2026年4月24日（金）10時00分～11時10分

2. 場 所 市民活動センター 1階 会議室4

3. 審査員

委員長	市民活動コーディネーター	水野 みどり	出席
副委員長	企画振興部次長	山本 顕	出席
委員	総務部財務室長	北田 元樹	欠席
委員	教育部次長	黒氏 優子	欠席
委員	NPO法人恵庭市市民活動センター運営協議会理事	高橋 正彰	出席
委員	市民活動コーディネーター	小隅 麻美	欠席
委員	市民活動コーディネーター	浅野 小百合	欠席
委員	市民活動コーディネーター	中嶋 あゆみ	欠席
委員	市民活動コーディネーター	和田 光雄	出席
委員	市民活動コーディネーター	石山 香織	出席

※欠席委員は事前の書類審査を行った

4. 申請団体及び審査結果

① やさしい日本語教室 in ENIWA 実行委員会（協働担当課：企画課）

事業名	やさしい日本語教室 in ENIWA
事業概要	恵庭に暮らす外国人は年々増えているが、地域との繋がりが薄く困りごとを相談する場もなく、日本文化に接する機会もない、隣近所とも接点がないという人もいる。同じ恵庭市民としてその垣根を少しでも低くする取り組みを行う。
審査結果	<p><委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・今、外国人労働者には JLPT の資格が必須となっていますが、働きながら学ぶことは、金銭的、時間的にも大変です。そのような状況において、やさしい日本語教室は役割を果たしています。 ・外国人材が日本社会に必要な時代になってきた今、(恵庭での) 共生、交友的に生活するため大事な活動だと思います。 ・今、恵庭市にも海外からの実習生が増えているからこそ、今後、気持ちよく一緒に住むためには、言葉と文化の交流は必須だと思う。合格のための交流を通して、知り合いを作っていくという活動は非常に有用だと感じ、これからも継続して続けていただきたいと感じました。 ・恵庭にも、学生、就労者等多数の海外に人々がいる中、日本語を伝えることは恵庭を理解してもらう機会となるので良い。 ・恵庭市民の一員として生活している外国人にとって日本語理解は不可欠なので親身に指導してくれる教室は大事です。
採択	

② えにわウォーキングフットボール実行委員会（協働担当課：健康スポーツ課）

事業名	えにわウォーキングフットボール体験会（歩くサッカー）
事業概要	幼児から高齢者まで歩くことを通した健康増進及びヒューマンコミュニティの場を構築。国籍及び性別・年齢・障がいの有無を問わず楽しくスポーツに触れ合う。
審査結果	<p><委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・サッカーは、参加できる層が限られますが、ウォーキングサッカーは、世代、国籍問わず誰もが楽しめます。今後も周知を広げ、地域の健康、交流推進のため活動して下さい。 ・健康社会の維持、実現のため大事な活動だと思います。 ・実際に、審査会に出ていないので、具体的な活動が申請書では見えなかったのですが、生涯健康であるというために、色々なアプローチをしていくことはとても大切だと感じます。年齢を問わず楽しめるスポーツを通じて、健康と交流が深められることは素晴らしいです。 ・スポーツ、運動によって1、2、3の効果を得ることになるので普及することは良い。 ・老若男女、健常者も障害者も一緒にできるスポーツというのが良いですね。一度見学に行ってみたいです。
採択	

③ えこにわ（協働担当課：廃棄物管理課、脱炭素推進課）

事業名	‘えにわブルーサタごみ拾い’を通じたゼロカーボンアクションの普及啓発
事業概要	気候変動やごみ問題が及ぼす影響を、ごみ拾いをきっかけに市民一人一人が「知る」ことから始め、「自分にできることから始めよう」と小さな行動の変化を促し、広め、市民の力でゼロカーボンシティの実現に向かう契機とする。
審査結果	<p><委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちのごみ拾いやワークショップ等、一年を通して続けていることは、大変素晴らしいことです。この活動は、まちのゼロカーボン推進に大きく貢献していると思います。 ・クリーンな地球環境を作るため、広範囲の市民参加を得ることを良い事です。 ・身近なことから、環境への意識を変えていくということは、とても素晴らしいと感じました。学生ともタッグを組み、色々な世代との関りもちながらの活動も、多くの方の関心に繋がるのではないのでしょうか。 ・本事業の活動をP(plan)、D(do)、C(check)、A(action)を実践されており、さらなる向上を期待する。 ・4/19のブルーサタによるゴミ拾いに参加してきました。限られた時間の限られた範囲ですが、多くのゴミが集まりました。高校生が自主的に参加していました。活動の輪を拡げてほしいと思います。
採択	

④ 野外展実行委員会（協働担当課：管理課）

事業名	恵庭公園野外アート展
事業概要	公園の広場からユカンボシ川までのエリアを展示エリアとし、各作家のテーマに沿った作品が点在し、森を散策しながらアート作品を鑑賞できるようにする。
審査結果	<p><委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化に接する機会は、あえて作らなければ触れない方々が大半だと思います。ですので、今回のこの事業は、とても良い活動だと思います。 ・市の総合計画での方針「文化創造都市」の理念にも合致する素晴らしい取組みと評価します。 ・野外アート展は、市内初の試みで多様なアートを市民に知ってもらえるいい機会。アーティストの創作意欲を高める点でもよい。文化創造都市を標榜する市政運営上もタイムリーでよい。 ・市の理念と一致しており、市民の文化意識につながることを期待する。 ・自然の姿が残る恵庭公園での芸術展示、鑑賞の機会があるのは、芸術家にとっても市民にとっても豊かな心を育む、良い企画だと思います。
採択	

⑤ NPO 法人おはな（協働担当課：福祉課）

事業名	居場所づくり Ohana つながりサポート事業
事業概要	多様な「居場所」を提供し、地域全体で支え合う仕組みを築くことを目的とする。障がいの有無や年齢、背景を問わず、誰でも参加できる居場所を複数設けることで、人と人のつながりを深め、安心して過ごせる場を提供する。
審査結果	<p><委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインで簡単に相談したり、交流できる現代において、実際に対面で安心して過ごせる居場所は、とても大切です。また、この活動は、多様な分野にわたって居場所を提供しているところが素晴らしいと思います。 ・人には自分の家（部屋）以外の社会の中に居場所が必要です。多彩な事業を予定してお疲れ様ですが、頑張ってください。 ・だんだんと参加者が増えていることは、居場所づくりが市民に求められている証拠だと思います。毎月複数の居場所づくりの開催はご苦勞も多いかと思いますが、ぜひ頑張ってくださいと思います。 ・なかなか、行政では手の届かないような方々への受け皿となっているのではないかと強く感じています。市民全員に当てはまるものではないかもしれませんが、本当に必要な人がいる時に、手を差し伸べられることができる場所があるというのは、まちの大切な役割を担っていただいているのではないのでしょうか。 ・2回目なので、1回目の経験を活かして、本事業を活かして欲しい。 ・勢力的に様々な背景の方々を対象に居場所を作ったり、イベントを企画したり市民にとってありがたい団体だと思います。
採択	

⑥ NPO 法人えにわ市民プラザ・アイル（協働担当課：介護福祉課）

事業名	高齢者の地域調査と啓発活動による終活サポート事業
事業概要	高齢者の将来への不安を抱えたまま生活している現状に対し、終活を通じて安心して暮らせるまちづくりを行う。家族間のトラブルや孤独死などの防止、地域の見守り対策となり、安心して安全な地域対策につながる。
審査結果	<p><委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容については市民ニーズにも合っており評価できる。経費面でもう少し工夫する余地があるように感じた。 ・難しいテーマに取り組み、市民生活の安定を図ろうということは評価します。 ・高齢者社会での活動であり、市民一人一人の相談対応となるので必要である。 ・高齢化社会において、介護保険対象外のなんとなく不安を抱えている方々の窓口としての役割りはこれから必要になってくると思いますので、流動的でも広げて行ってほしいと思います。
採択	